

# SMBCグループの カーボンニュートラルに向けた取組みについて

---

常務執行役員 グループCSuO  
伊藤 文彦

## I

### SMBCグループのご紹介

歴史が培ったサステナビリティの精神

気候変動対策ロードマップ

グローバルネットワーク

SMBCグループのアジア戦略

## II

### サステナブルビジネスへの取組

サステナブルファイナンスによるトランジション支援

再生可能エネルギー普及拡大に向けたファイナンス

サステナブル・トランジションに向けたボンドによる支援

低炭素技術の普及に向けた調査・実証事業への参画

イノベーション創出に向けたエコシステムの構築

新技術への支援：水素に関する取組



# I . SMBCグループのご紹介

---

# 歴史が培ったサステナビリティの精神

400年間受け継いできたサステナビリティの精神の下、より良い社会を次世代へと受け渡す

## 住友

1590年 創業



1600年頃 銅精錬の技術革新により  
日本を世界有数の銅産出国に



1894年 自社の荒れた銅山を憂い、  
植林により山の豊かな緑を回復

## 三井

1673年 創業

1673年 呉服商として商慣習に  
イノベーションをもたらし  
新たなビジネスモデルを確立



1894年 両替商として金融インフラの  
重要な担い手に

### SMBCグループ サステナビリティ宣言

我々、SMBCグループは、  
三井、住友にルーツを持つ企業グループとして、  
先達が重んじたサステナビリティへの意志を受け継ぎ、  
社会において我々が重点的に取り組む課題を設定のうえ、  
サステナビリティの実現に向けて行動していきます。

### マテリアリティ

環境

コミュニティ

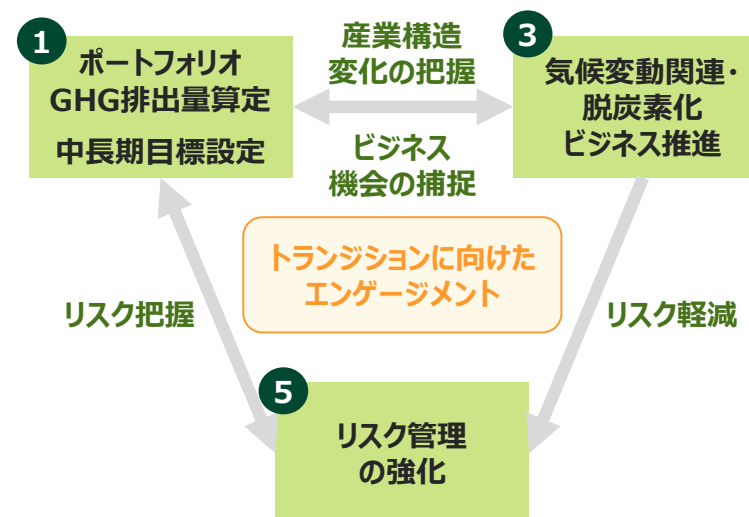
次世代

# 気候変動対策ロードマップ

## 2050年カーボンニュートラル実現に向けた長期行動計画「気候変動対策ロードマップ」を策定



主要施策	具体的取組
1 ポートフォリオGHG排出量算定 中長期目標設定	2050年にネットゼロ (Scope 3)
2 自社GHG削減	2030年にネットゼロ (Scope 1,2)
3 気候変動対策・ 脱炭素化ビジネス	サステナブルファイナンス30兆円実行 (~2030)
4 経営管理体制の高度化	グループCSuO選任・サステナビリティ委員会設置
5 リスク管理体制の強化	シナリオ分析拡充、セクター・事業別融資方針見直し



# グローバルネットワーク

グループ全体で40か国に148拠点のグローバルネットワークを有す※

**SMBC海外拠点 : 88**

ヨーロッパ、  
中東、アフリカ

**25**

アジア・オセアニア  
(日本を除く)

**42**

アメリカ

**21**

**グループ会社海外拠点:60 (日本を除く)**

**SMBC  
国内拠点 : 959**

# SMBCグループのアジア戦略



インドネシアに加え、ターゲットとしていたインド・ベトナム・フィリピンの金融機関への出資を決定  
マルチフランチャイズ戦略に基づき、各国の成長を取り込むプラットフォームの構築を目指す

インド



(※2021年7月発表)

ベトナム



(※2021年4月発表)



フィリピン



(※2021年6月発表)

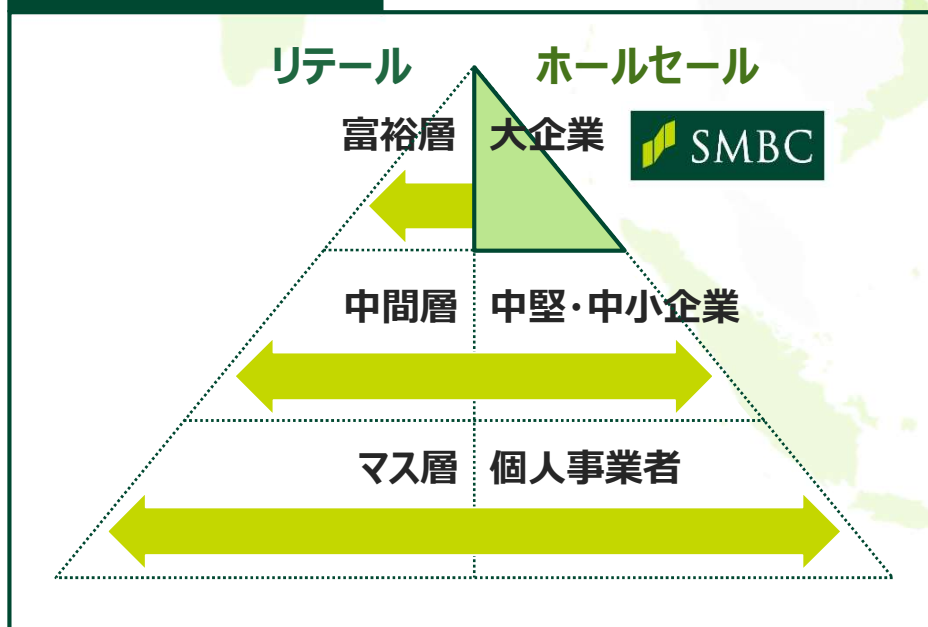
インドネシア



SMBC A MEMBER OF SMBC Group



## アジア戦略のねらい





## Ⅱ. サステナブルビジネスへの取組

---



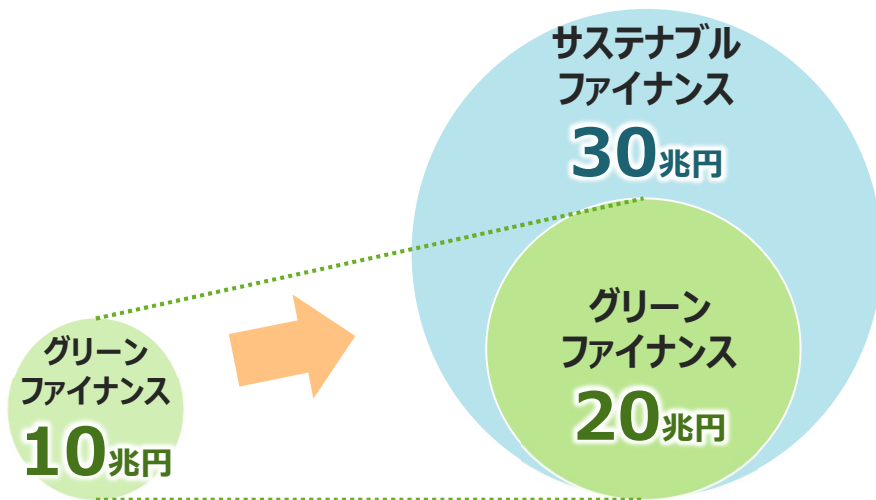
# サステナブルファイナンスによるトランジション支援

お客さまの気候変動やトランジションに向けた取組を支援すべく、サステナブルファイナンスを30兆円実行

## サステナブルファイナンス実行額

KPI (2030)

改訂



グローバルリーグテーブル (グリーンローン取組額) \*1

	金融機関	案件数	US\$(mn)
1	Credit Agricole	28	3,619
2	<b>SMBC</b>	<b>19</b>	<b>2,810</b>
3	BNP Paribas	16	2,681
4	MUFG	10	2,108
5	SG CIB	15	1,816

SMBC

- 水素関連事業へのグリーンローン
- トランジションファイナンス
- グリーン預金

SMBC日興

- サステナビリティ・リンク・ボンド (寄付型)
- トランジションボンド

SMFL

- SDGsリース (寄付型)
- 移動式水素ステーションリース

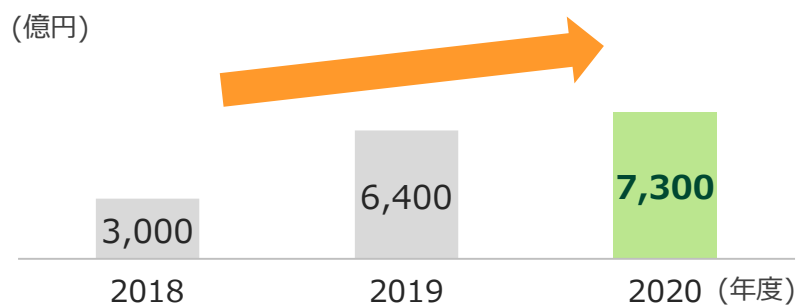
\*1 出所 : Dealogic社 (2020年度)

# 再生可能エネルギー普及拡大に向けたファイナンス

## 再エネ発電案件向けファイナンス取組実績

2020年度国内外取組実績：  
**76件**（前年比+8件） **7,300億円**（同+900億円）

### 再エネ発電案件向け実行額



### 地域別内訳



## 再エネ発電事業への参画

- 業界トップクラスの発電実績

		発電出力 (MW)	件数
太陽光		1,100	1,600
風力		106	18
バイオマス		70	6
中小水力		2	7
地熱		5	2

### 台湾におけるエビ養殖事業付帯メガソーラー



- 135.6MWのメガソーラー案件に、第二位株主として約30億円出資
- 再エネ促進、地域雇用促進など、SDGs17項目中6項目に貢献

# サステナビリティ/トランジションボンド

## グリーンボンド・ソーシャルボンド

特徴的なストラクチャリング・エージェント案件

発行体	特徴	発行金額
東北電力	本邦電力大手初のグリーンボンド	50億円
ANAホールディングス	事業会社初ソーシャルボンド	50億円
群馬銀行	地銀初グリーンボンド	100億円
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	J-REIT初のソーシャルボンド	20億円
ユナイテッド・アーバン投資法人	J-REIT初リテール債	100億円
アルヒ	本邦初のグリーンRMBS	50億円
H.U.グループホールディングス	医療系初ソーシャルファイナンスフレームワーク	200億円
ジャパン・ホテル・リート投資法人	J-REIT初ホテル特化型(省エネルギー改修)	20億円
明電舎	本邦事業会社初CBI認証取得	60億円

## トランジションボンド



### 日本郵船 トランジションボンド 本邦初

- ICMA<sup>\*1</sup>・経産省のガイドラインに則ったトランジションボンド
- 経産省よりモデル事例として選定

### 英Cadent社 トランジションボンド 英国初

- 英ガス卸売最大手による同国初のトランジションボンドにおけるアクティブブックランナー

## 新たな取組

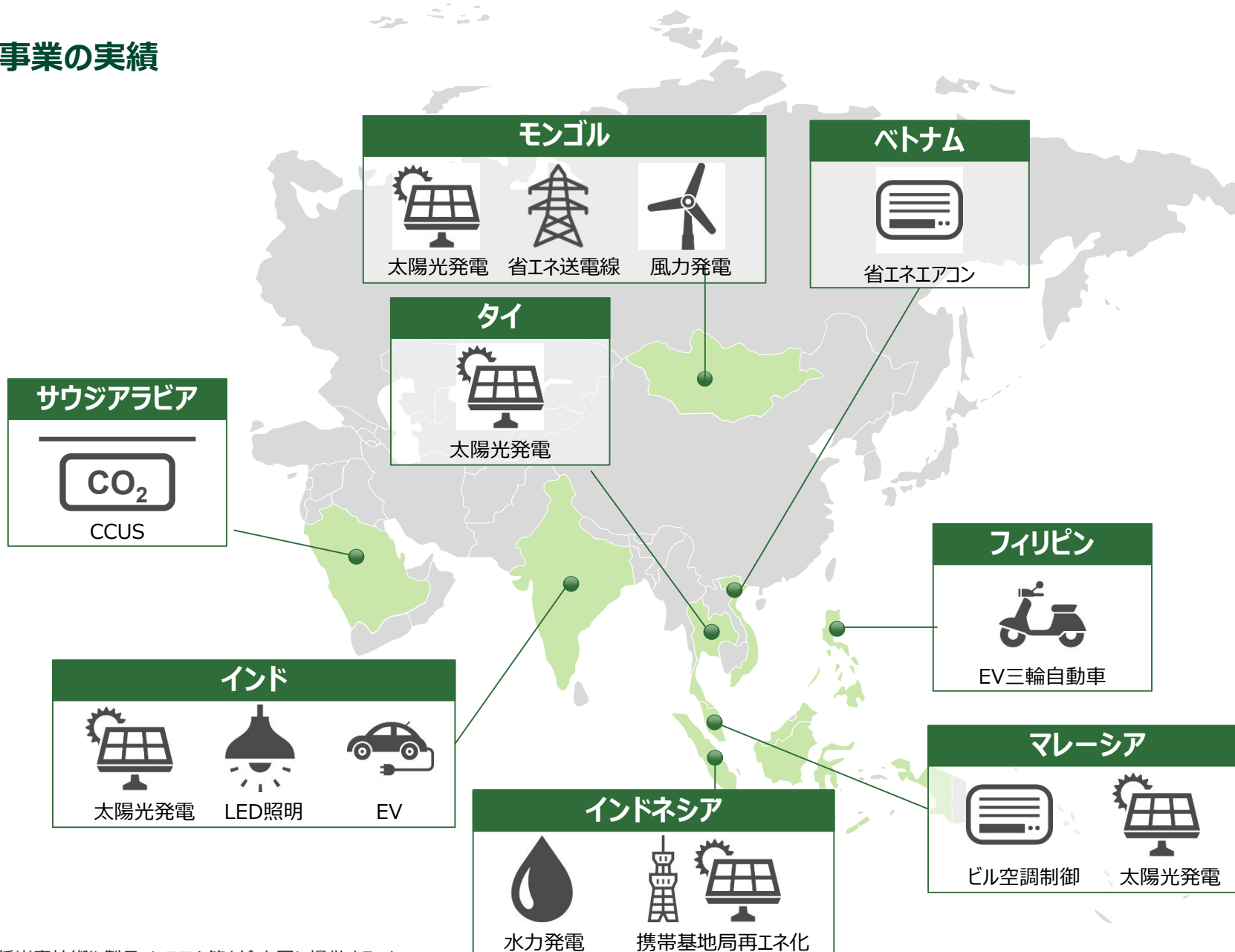
- ショーグン私募債形式のソーシャル・サステナビリティボンド取扱開始 本邦初
- 国内円市場初のソブリン・グリーン・サムライ債組成 本邦初
- 再犯防止分野における学習支援に関するソーシャル・インパクト・ボンド組成
  - 国が主体となってソーシャル・インパクト・ボンドを活用する初事例



\*1 国際資本市場協会 (International Capital Market Association)

# 低炭素技術の普及に向けたJCM事業への参画

## JCM※事業の実績



\*日本のもつ優れた低炭素技術や製品・システム等を途上国に提供することで、途上国の温室効果ガスの削減など持続可能な開発に貢献し、その成果を二国間で分け合う制度。

# イノベーション創出に向けたエコシステムの構築

## SMBC Group GREEN Innovator

- サステナビリティ関連のソリューションの提供及び新たなサービス開発やノウハウ蓄積の活動・取組の総称



### 創出された新たな取組

1

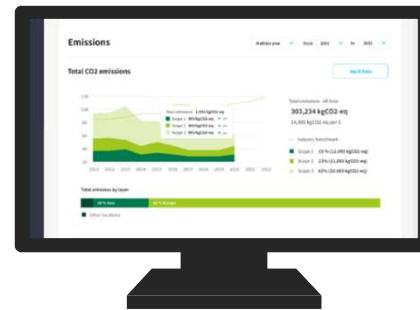
AI技術を活用した気候変動シナリオ分析の高度化

2

SMBCサステナビリティ優先課題特定ツールの開発

## デジタルソリューション

### GHG排出量可視化ツール



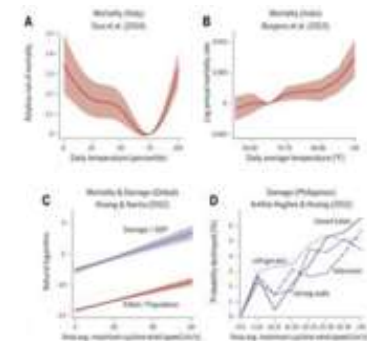
- 企業およびそのサプライチェーンのGHG排出量を算出



### TCFD開示支援ツール



- 気候変動リスク・機会の分析
- 財務影響の定量化



# 新技術への支援：水素に関する取組

## 新たな業界団体の設立

### 水素バリューチェーン推進協議会（JH2A）

- 2020年12月設立、274社・団体が参画（2021年11月時点）
- 立ち上げを主導し、共同代表の1社を担う

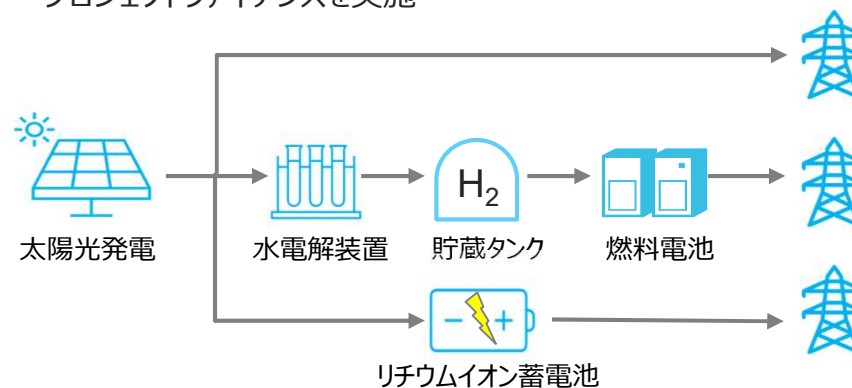


## 水素バリュー・チェーン

### グリーン水素へのプロジェクトファイナンス

世界初

- フランス領ギアナにて、グリーン水素を活用した再エネ開発案件にプロジェクトファイナンスを実施



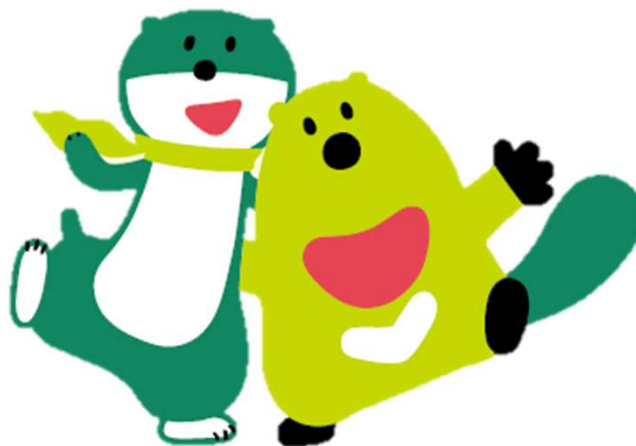
### 水素供給網の構築

- 移動式水素ステーションリース **本邦初**
- スマート水素ステーション



**アジアのエネルギー供給がネットゼロを達成するための  
投資機会は2020年から2050年累計で26-37兆米ドル※**

**SMBCグループは様々なソリューションを提供し、  
トランジションに向けた取組を支援してまいります**



- 本資料では、弊行独自の考察をご案内させていただきます。
- 本資料は情報提供及びお客さまとのディスカッションを目的としており、商品・サービスの購入・売却・取組について勧誘するものではありません。
- 本資料記載の商品・サービスの中には、弊行で取扱いできないものも含んでおります。その場合、別途、ご希望がございましたら、グループ会社等を紹介させていただきます。
- 本資料により、弊行及びSMBCグループ会社等として、本資料記載の商品・サービスの提供をお約束するものではありません（例えば、ご融資の際には、弊行所定の審査がございます。審査の結果、ご希望にそえない場合がございます）。
- 本資料記載の商品・サービスに係る、会計・税務・法務面の問題点の有無およびその内容につきましては、会計士・税理士・弁護士等の専門家と十分にご相談くださいますようお願いいたします。
- 本資料は、一般に信頼できると思われる情報に基づき作成いたしておりますが、その信憑性・正確性につき、弊行独自に確認しているものではなく、また、弊行はそれらに関する責任を負いません。本資料のご利用に際しては、お客さまご自身の判断にてお願いいたします。
- 弊行の承諾なく、お客さまの会計士・税理士・弁護士以外の第三者に対して本資料を複製・開示することはご遠慮いただきますようお願いいたします。



弊行は、お客さまが自由かつ自主的なご判断により、お取引いただくことを前提としております。このため、弊行が商品・サービスの利用を融資取引の条件としたり、利用いただかないことを理由に不利なお取扱いをすることは一切ございません。お取引に関してご不明な点、ご懸念、不本意な点がございましたら、以下の『独占禁止法に関するお客さまご相談窓口』までご相談ください。なお、ご相談・ご照会をいただいたことや、その内容により、お客さまが不利益を被ることは一切ございません。

## 「独占禁止法に関するお客さまご相談窓口」 フリーダイヤル 0120-702-061

※受付時間：月～金曜日9:00～17:00（土・日・祝日等銀行休業日は除く）

※お電話によるお申出が難しいお客さまは、弊行ホームページ上のWEB窓口よりご投稿ください  
(<https://www.smbc.co.jp/cs/abuse/>)

本件に関するご質問・お問合せはお手数ですが下記までご連絡ください

〒100-0005  
東京都千代田区丸の内1-1-2  
株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
ホールセール企画部

## ご案内

弊行は、お客さまとの間に生じた苦情・紛争の取扱いに関しまして、銀行法上の「指定紛争解決機関」として金融庁長官から指定を受けた全国銀行協会と契約を締結しております。

弊行が提供させていただいた商品・サービスに関しまして、何らかご不満な点がございましたら、弊行に直接お申出を頂くほか、同協会が運営する全国銀行協会相談室にご相談・ご照会いただくことも可能です。

## ご連絡先

全国銀行協会  
全国銀行協会相談室

(一般電話から) 0570-017109  
(携帯電話・PHSから) 03-5252-3772